

ジョイントリスト ver.1.0

Masa: <http://masatoshisoh.sitemix.jp/> 2015/10/28

ジョイントリストは、シーン内の任意のジョイントのスライダーを一つのウインドウに登録して集中管理出来るようにしたプラグインです。

ジョイントリスト2は、機能はジョイントリストと全く同じの完全に独立したプラグインです。それぞれに別のジョイントを目的別に登録して利用出来ます。不要ならジョイントリスト2は、インストールしないでも構いません。

以下のドキュメントでは、ジョイントリストと表現している所は、全て上記の二つのプラグイン両方に当てはまると見なしてください。

1. インストール方法

マーケットプレイスのインストール・使用法を参照して下さい。

Shadeを起動して、メニュー→表示の中にジョイントリストやジョイントリスト2が見つければ、インスト

ールは成功です。



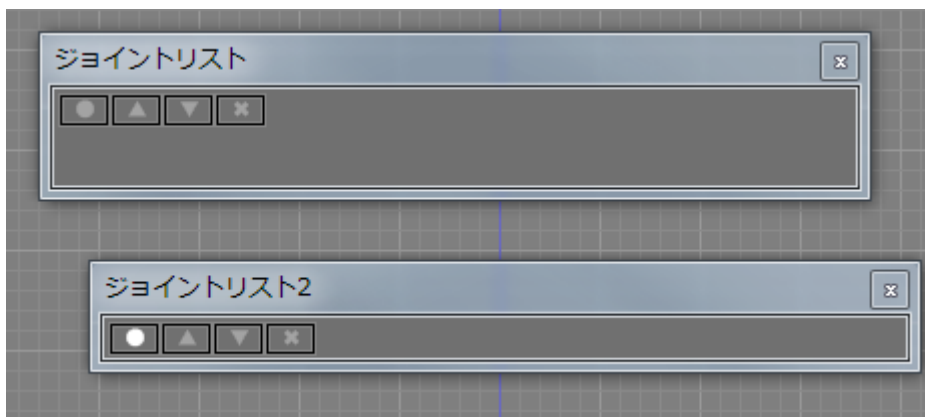
2. 動作環境

マーケットプレイスの商品紹介の動作環境を参照してください。

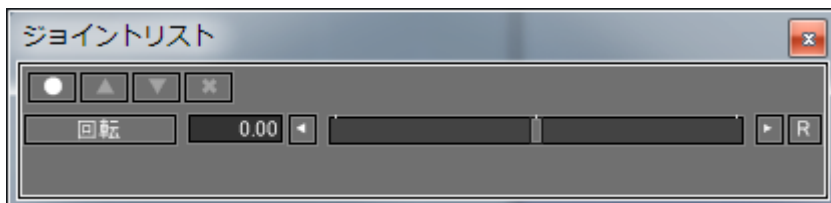
3. 使用方法

3.1. ジョイントリストへのジョイントの登録

表示メニューのジョイントリストをクリックすると以下のようなウインドウが現れます。以下の例は、何も登録されていない初期状態です。



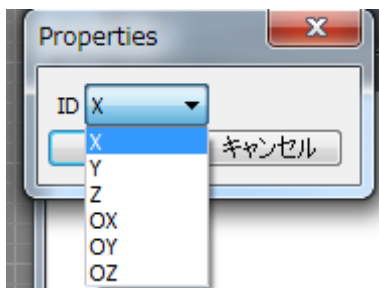
これらのウインドウのサイズは、左右上下共に変更出来ます。ジョイントリストへの、ジョイントの登録(正確にはジョイントを動かすスライダー)は、登録したいジョイントを選択して、ジョイントリストの中の●印のボタンを押すだけです。通常のジョイントの場合は、以下の様な一つのスライダーが登録されます。ジョイントリストの横幅を調整するとスライダー名の幅が変わります。縦幅は、一度に見れるスライダー数の調整に使います。



登録ジョイントが、ボールジョイント、ボーンジョイント、代替ボーンジョイントの場合は、以下のように、3個のスライダーが登録されます。もし代替ボーンジョイントの場合で、スライダーが非表示なら、ここへの登録はされません。



このとき、コントロールキー(Macの場合は、コマンドキー)を押しながらこのボタンを押すと、以下のような、ダイアログが現れ、登録する対象を個別に選べます。オフセット移動を登録したい場合は、この方法で行います。



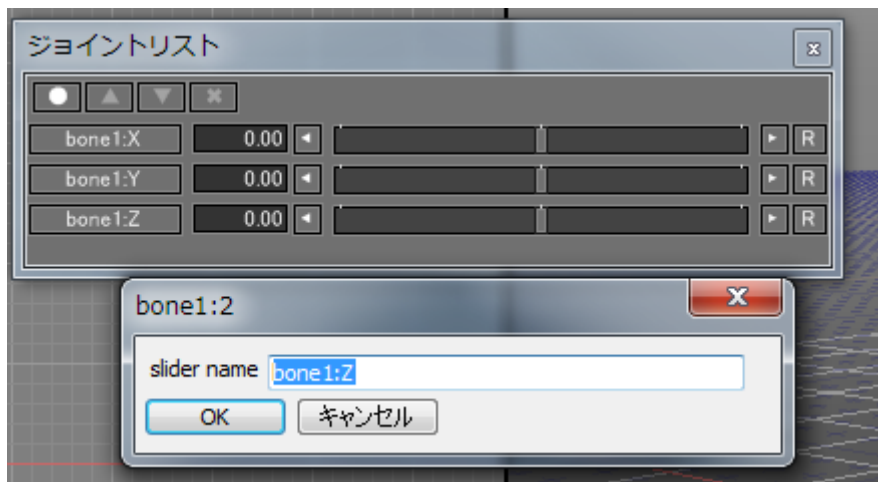
上の三つが回転、下の三つがオフセットです。もし、登録ジョイントが代替ボーンジョイントの場合は、登録スライダーは、ジョイントツールのスライダーが登録されます。これは、Shadeの形状情報ウインドウのスライダーとは異なります。シフトキーを押しながらこのボタンを押すと、そのジョイントの全ての子のジョイントが連続的にジョイントリストに登録されます。もし、ジョイント内のスライダーが、後述するハイライト状態なら、登録は、そのスライダーの直前に登録されます。そうでないなら最後尾に登録されます。



登録後は、ジョイントの選択状態に関わらず、ジョイントリスト内のスライダーを動かすことで、ジョイントを動かすことが出来ます。
もし、ウィンドウの表示が、少しおかしいならウィンドウサイズを変更してください。正しく再描画されます。

3.2. ジョイントリスト内の編集

複数のスライダーを登録した状態の場合、そのスライダーの名前部分をクリックすると、そのスライダーは、ハイライト状態になります。ハイライト状態をクリックするとハイライトは、解除されます。ハイライトは、複数指定出来ます。コントロールキー (Macの場合は、コマンドキー) を押してクリックするとハイライトが追加されます。シフトキーを押してクリックすると、直前にハイライトしたスライダーとクリックしたスライダーの間の全てのスライダーがハイライトします。ハイライトしたスライダーが一つ以上ある場合、▲、▼、✖のボタンが有効になります。
▲ボタンを押すと、ハイライトしたスライダーの位置が一つ上に移動します。▼ボタンを押すと一つ下に移動します。
✖ボタンを押すと、ハイライトされている全てのスライダーが削除されます。
コントロールキー (Macの場合は、コマンドキー) とシフトキーの両方を押しながら、スライダーの名前部分をクリックすると、以下のような名前を編集するダイアログが現れます。



ジョイントリストでは、ジョイント名に関係なく、スライダーの名前を自由に変えられます。ジョイントリスト内のスライダーは、ジョイントツールのスライダー部と同一機能で、右クリックによるスライダーの範囲設定等が可能です。

4. 改版履歴

- 2016/2/28 V1.0.0
 - 新規リリース